

得度講習会案内
得度講習会申込書

得度考查案内
得度考查願



「得度講習会」「得度考查」には、この冊子を必ず持参してください

僧侶養成部

<得度習礼・教師教修担当>

<2021年4月作成改訂版／2022年4月作成>

得度講習会案内

得度講習会申込書

目 次

1. 得度講習会について	
(1) 目 的	1
(2) 受講資格	1
(3) 提出書類	2
(4) 申し込みについて	2
(5) 注意事項	4
2. 講習内容	
(1) 宗制の大意	4
(2) 仏教の基礎知識	4
(3) 法式規範の基礎知識	4
(4) 勤式作法の基礎	4
3. 持参品について	
(1) 経本・書籍	5
(2) 袈裟・法衣・法具	5
(3) 衣服	6
(4) 身の回り品	6
(5) その他	7
4. 受講にあたっての注意事項	
(1) 体調管理について	7
(2) 身だしなみについて	7
(3) その他	7
5. 受付・解散について	
(1) 宗務所開催	8
(2) 教務所開催	8
6. 得度講習会修了証について	8

記入上の注意①、②

【宗務所開催】受講申込書・履歴書

【教務所・沖縄県宗務事務所開催】受講申込書・履歴書

【宗務所・沖縄県宗務事務所開催共通】宣誓書

基本日程

得度講習会【宗務所開催】

1. 得度講習会について

(1) 目的

宗法第20条第2項の規定による僧侶の本分及び第22条の規定による得度誓約に基づく僧侶としての自覚並びに基本的な技能及び知識を修得するために開催します。

宗法第20条第2項

僧侶は、仏祖に奉仕して、自行化他に専念し、この宗門及び本山、所属の寺院又は職務に従事する寺院の護持発展に努めなければならない。

宗法第22条

僧侶となろうとする者は、得度式に際し、次の各号に掲げる誓約を行わなければならない。

- 一 終身僧侶の本分を守り、勉学布教を怠らないこと。
- 二 和合を旨とし、宗門の秩序をみださないこと。
- 三 仏恩報謝の生活を送り、心豊かな社会の実現に貢献すること。

(2) 受講資格

宗法第23条の規定に該当する以外の方は、所属する寺院の住職の同意を得て、得度講習会の受講を願出することができます。

宗法第23条

得度式は、年齢15歳未満の者は、受けることができない。但し、後継の住職となるべき者で特別の事由があるものは、年齢9歳以上で、得度式を受けることができる。

- 2 次の各号のいずれかに該当する者は、得度式を受けることができない。
 - 一 僧籍剥奪の懲戒処分を受け、宗則で定める復権の期間を経過しない者
 - 二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 三 心身の故障によりその職務を行うに当って必要となる認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
 - 四 破産者で復権を得ていない者

(3) 提出書類

次の書類に必要事項を楷書で丁寧に記入し提出してください。

① 得度講習会受講申込書

- 巻中綴込の『得度講習会受講申込書』を切り取り、必要事項をすべて記入してください。
- 希望実施日は、第1希望・第2希望の両方を必ず記入してください。
- 「連絡先」は、後日関係書類を送付いたしますので、必ず連絡が取れる住所を記入してください。なお、現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください。
- 写真は上半身・無帽・無背景で、出願時より3ヶ月以内に正装にて撮影したものを、裏面に名前を記入して貼付してください。

② 講習会履歴書・健康状態チェックシート

- 巻中綴込の『得度講習会受講申込書』の裏面に必要事項をすべて記入してください。

③ 宣誓書

- 巻中綴込の『宣誓書』を切り取り、内容をよく確認し、本人が署名・押印してください。
- 年月日は必ず記入してください。

(4) 申し込みについて

【宗務所開催】

① 日程

- 1泊2日の日程で実施いたします。
- 実施日時は『宗報』もしくは浄土真宗本願寺派公式Webサイトにてご確認ください。

② 会場

- 研修道場（本願寺西山別院内）

③ 募集定員

- 各回40名
- 5名に満たない場合には開催を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

④ 受講申込書提出先

- (3)の提出書類（【宗務所開催】用）すべてに必要事項を

記入し、僧侶養成部<得度習礼・教師教修担当>へ提出してください。

⑤ 申込締切

- 各回40日前必着
- 定員に達し次第受付を締め切ります。

⑥ 受講料

- 25,000円（1泊2日、宿泊・食事にかかる経費含む）
- 「得度講習会受講料」の専用の振込用紙を開催日20日前頃に発送いたしますので、開催日の10日前までにお振込みください。
- 受講料は、途中退所されましても返戻できません。

【 教務所開催・沖縄県宗務事務所開催 】

① 日程

- 受講を希望する教区の教務所（沖縄県宗務事務所含む。以下「教務所」という。）、または『宗報』もしくは浄土真宗本願寺派公式Webサイトにてご確認ください。

② 会場

- 受講する教区の教務所にご確認ください。

③ 募集定員

- 受講を希望する教区の教務所にご確認ください。
- 5名に満たない場合には開催を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

④ 受講申込書提出先

- （3）の提出書類（【教務所・沖縄県宗務事務所開催】用）すべてに必要事項を記入し、受講を希望する教区の教務所へ提出してください。

⑤ 申込締切

- 各回40日前必着
- 定員に達し次第受付を締め切ります。

⑥ 受講料

- 20,000円
- 食費・宿泊を伴う場合は別途費用が掛かりますので、必ず受講する教区の教務所にご確認ください。
- 受講する教区の教務所へ直接納入してください。

(5) 注意事項

- 書類不備、住職代務並びに兼務住職の任期切れ、無住職寺院となっている場合は、受講できません。
- 講習会を無届けで遅刻した際は受講をお断りする場合があります。また、無届けで欠席した場合は、申込書は無効になります。
- 妊娠中の方、一時的な傷病の方（骨折や捻挫等により期間中に正座することが出来ない方含む）は研修内容に鑑み講習会を受講することはできません。

その他、不明な点がありましたら、得度講習会を受講される各会場にご確認ください。

2. 講習内容

① 宗制の大意

- 浄土真宗本願寺派宗制
- ご親教「念仏者の生き方」

② 仏教の基礎知識

- 仏教の基礎
- 釈尊の生涯

③ 法式規範の基礎知識

- 一般作法
- 被着法
- 執持法
- 荘厳法

④ 勤式作法の基礎

- 正信偈（草譜・行譜）
- 念仏、和讃、回向（和讃「弥陀成仏」より六首）
- 御文章（「聖人一流章」）
- 作法（内陣の入堂・退出）

3. 持参品について

講習会に必要な持参品は、事前に確実に準備しておいてください。

※経本・書籍や法衣等持参品に不備があった場合、受講をお断りする場合がありますので、必ず不備がないように準備してください。

(1) 経本・書籍

	書 籍	発 行	本体価格	備 考
1	浄土真宗本願寺派 僧侶教本A	本願寺 出版社	2,400円	僧侶養成部・浄土真宗本願寺派総合 研究所 編集
2	浄土真宗聖典 (註釈版)	〃	5,200円	(原典版)(七祖篇)は使用いたしません
3	浄土真宗 聖典 —勤行集—	〃	(大) 700円 (小) 500円	(大)はB6判、(小)はA6判です ※どちらかを持参ください
4	浄土真宗本願寺派 勤式集(上・下)	〃	5,000円	勤式指導所 編集
5	浄土真宗本願寺派 法式規範	〃	3,400円	勤式指導所 編集

<2020年3月31日現在>

・上記書籍に関しては、本願寺出版社(Tel075-371-4171)にて購入できます。

	書 籍	発 行	冥加金	備 考
7	改譜 正信偈和讃 (小本和讃)	参拝教化部 免物担当	2,300円	

・参拝教化部【本山担当】 免物担当 (Tel075-371-5181 〈本願寺代表〉) へ
お問合わせください。

(2) 袈裟・法衣・法具

		備 考
1	墨 輪 袈 裟	黒無地下藤白紋
2	墨 袈 裟	無地無紋

3	黒衣・石帯	無地無紋
4	布 袍	無地無紋
5	中 啓	竹黄染骨金銀無地 (得度用)
6	双輪念珠	白と黒の珠、白切房で麻房または綿房のもの (得度用)
7	単輪念珠	特に指定はありません

(3) 衣服

		備 考
1	白 衣	くるぶしまでの長さ(着丈)であること
2	白 襦 袢	女性は白地の裾よけを着用すること
3	白 帯	マジックバンド・ひも付きのもの・サラシ製は不可
4	白 足 袋	コハゼのあるもの
5	そ の 他	下着類はすべて白色のもの(色物・柄物は不可) シャツはえり元から見えないもの

※法衣・衣服につきましてはご自身の体格にあったものをご用意ください。

また、講習会受講までに一度はご自身で被着(着付け)を行ってください。

※法衣は夏衣を6月1日から、冬衣を10月1日から用い、5月中は夏・冬いずれの衣を着用してもさしつかえありません。受講される期に合った衣をご用意ください。

(4) 身の回り品

【 宗務所開催 】

- ①健康保険証(コピー不可) ②筆記用具 ③風呂敷(1枚) ④スリッパ
⑤洗面用具(タオル・石鹸・シャンプー等) ⑥寝間着(パジャマ可)
⑦その他必要と思われる物(ドライヤー等)

※所持金は必要最小限にしてください。

【 教務所開催・沖縄県宗務事務所開催 】

① 健康保険証（コピー不可）②筆記用具 ③風呂敷（1枚）

※その他の必要品は受講する教区の教務所にご確認ください。

（5）その他

- 70歳以上75歳未満の方は「健康保険高齢受給者証」を、75歳以上の方は「後期高齢者医療被保険者証」を持参してください。

4. 受講にあたっての注意事項

（1）体調管理について

- 十分に体調を整えて受講してください。
- 医師より服用が指示されている薬は必ず持参してください。

（2）身だしなみについて

- 会場へは必ず端正な服装でお越しください。
- 頭髪は、前髪が動かない（垂れない）ように、横は耳にかからないように、また、後髪はえり（輪袈裟）にかからないよう整髪して入所してください。整髪は、ヘアピン・ヘアゴム・ヘアネット（装飾されていない黒色のもの）を使用してください。
- 次の事項は禁止しております。
 - ・化粧（マニキュア・ペディキュア・まつ毛等のエクステンションを含む）や 装飾品（指輪・ピアス・ネックレス等）
 - ・カチューシャ・ヘアクリップ・バレッタ等
 - ・パーマヘアー・ヘアカラー等（黒色除く）
 - ・ひげ（口髭、くちひげ顎鬚、あごひげ頬髭、ほおひげ）
 - ・カラーコンタクトレンズ、サークルレンズ

（3）その他

- 講習会に専念していただくため下記のような不要な物品の持込みは禁止しております。
例) 携帯電話・スマートフォン、ゲーム機全般、音楽等の再生機器、録音機器、録画機器、カメラ、不必要な書籍（新聞・雑誌・漫画など）飲食物、その他講習会に不要なもの

【 宗務所開催 】

- 不要な物品を止むを得ず持ち込まれた場合は、解散まで研修道場内金庫にてお預かりさせていただきます。
- 講習会の前後日に研修道場での宿泊は出来ません。
- 研修道場及び本願寺西山別院境内への車両の乗り入れは、送迎を除き禁止です。また、本願寺北境内地駐車場も駐車はできません。
- 荷物の宅配便での受け取り、発送は一切行っておりません。

【 教務所開催・沖縄県宗務事務所開催 】

物品の持込みなど受講する教区の教務所にご確認ください。

5. 受付・解散について

【 宗務所開催 】

①受付

- ・時 間：午前8時30分より午前9時まで（時間厳守）
- ・場 所：研修道場

②解 散

- ・時 間：2日目の午後18時頃
※講義の進行具合により前後する場合があります。
- ・場 所：研修道場

【 教務所開催・沖縄県宗務事務所開催 】

- ・受講を希望される教区の教務所にご確認ください。

6. 得度講習会修了証について

- 講習会を受講し修了した方には、「得度講習会修了証（以下「修了証」という。）」を交付いたします。
- 「修了証」の有効期限は、交付日より3年間とし、その期間内に得度考査に合格しなければ、再度、講習会を受講していただきます。
- 「修了証」は得度願を提出する際にも必要となりますので大切に保管してください。（再交付には手数料15,000円がかかります。）

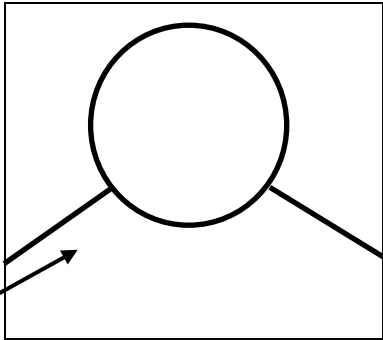
記入上の注意 ①

【宗務所開催】得度講習会受講申込書

総局御中

今般、得度講習会の受講を申し込みいたします

必ず第2希望まで記入してください



写真の裏面に名前を記入し、
枠内に貼り付けてください

【受講希望日】

第1希望	第●回	20●●年●月●日～●日
第2希望	第●回	20●●年●月●日～●日

※定員に達した場合は第2希望にて受付いたします。

寺院番号			
所属寺	教区	組	どちらかに○ 寺/坊
ふりがな			該当に○印
名前	(印)		寺族・門信徒
生年月日	年	月	日(歳)
性別			
ふりがな			
現住所	TEL(- -)		
メールアドレス			
ふりがな			
連絡先 【関係書類発送先】	現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください TEL(- -)		

必ず連絡がとれる住所を記入してください

楷書でわかりやすく記入してください(本人記入・押印)

上記同意します

それぞれどちらかに○印を記入してください

所属寺住職/
住職代務が
記入・押印

年 月 日 寺/坊 住職 住職代務 (印)

所属教区の
教務所長が
記入・押印

年 月 日 教区 教務所長 (印)

僧侶養成部<得度習礼・教師教修担当>へご提出ください
※裏面も必ずご記入ください

僧侶養成部収状印	受理通知
	受講料

記入上の注意 ②

どちらかに○印を記入してください

得度講習会履歴書			
最終学歴	学校名		学部等
	年 月 卒業・卒業見込 / () 学年在学中		
職業等			

健康状態チェックシート	
現在治療中の病気、過去の病歴、食物アレルギー(食品名や出汁に含まれる成分など)等必ず詳しくご記入ください。特にない場合は「特になし」とご記入ください。	
※記入いただいた内容については、期間中の健康管理、食事を提供する場合のみに使用いたします。	
緊急連絡先	名前
本人との関係	Tel

◎ 得度考査を受けようとする場所及び期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

宗務所開催／	教区開催	年	月	日
--------	------	---	---	---

※「仮受付」ではありません。

◎ 得度習礼を受けようとする期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

年	月
---	---

※「仮受付」ではありません。

必要事項をすべて楷書でわかりやすく記入してください(本人記入)

予定が決まっている場合は
ご記入ください

【宗務所開催】得度講習会受講申込書

総局御中

今般、「得度講習会」受講を申し込みいたします

写真貼付
(縦5cm×横5cm)

【受講希望日】

※定員に達した場合は第2希望にて受付いたします。

第1希望	第 回	年 月 日 ~ 日
第2希望	第 回	年 月 日 ~ 日

寺院番号			
所属寺	教区	組	どちらかに○ 寺/坊
ふりがな			該当に○印
名前	(印)		寺族・門信徒
生年月日	年 月 日 (歳)		性別
ふりがな	〒		
現住所	TEL(- -)		
	メールアドレス		
ふりがな	〒		
連絡先	TEL(- -)		
【関係書類発送先】	TEL(- -)		

上記同意します

住 職
年 月 日 寺/坊 住職代務 (印)

年 月 日 教区 教務所長 (印)

僧侶養成部収状印	受理通知
	受講料

僧侶養成部<得度習礼・教師教修担当>へご提出ください

※裏面も必ずご記入ください

「得度講習会」履歴書			
最終学歴	学校名		学部等
	年 月 卒業・卒業見込 / ()学年在学中		
職業等			

健康状態チェックシート	
<p>現在治療中の病気、過去の病歴、食物アレルギー(食品名や出汁に含まれる成分など)等必ず詳しくご記入ください。特にない場合は「特になし」とご記入ください。</p>	
<p>※記入いただいた内容については、期間中の健康管理、食事を提供する場合のみに使用いたします。</p>	
緊急連絡先	名前
本人との関係	TEL

◎ 得度考査を受けようとする場所及び期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

宗務所開催 /	教区開催	年	月	日
---------	------	---	---	---

※「仮受付」ではありません。

◎ 得度習札を受けようとする期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

年	月
---	---

※「仮受付」ではありません。

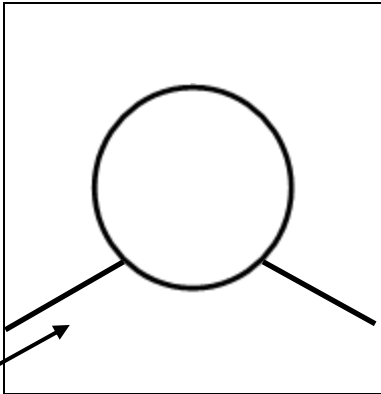
記入上の注意 ①

受講を希望する教区を記入してください

【 教務所・沖縄県宗務事務所開催 】 得度講習会受講申込書

教区教務所
沖縄県宗務事務所 御中

今般、「得度講習会」受講を申し込みいたします



【受講希望日】

20●●年●月●日～●日 開催

※必ず受講を希望する教務所にお問い合わせの上、ご記入ください。

教務所収状印	受理通知
	受講料

希望する開催日を記入ください

写真の裏面に名前を記入し、
枠内に貼り付けてください

寺院番号			
所属寺	教区	組	どちらかに○ 寺/坊
ふりがな			該当に○印
名前	(印)		寺族・門信徒
生年月日	年	月	日(歳)
ふりがな			
現住所	〒 TEL(- -)		
	メールアドレス		
ふりがな			
連絡先 【関係書類発送先】	〒 現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください TEL(- -)		

楷書でわかりやすく記入してください(本人記入・押印)

必ず連絡がとれる住所を記入してください

上記同意します

それぞれどちらかに○印を記入してください

所属寺住職/
住職代務が
記入・押印

年 月 日 寺/坊 住職 住職代務 (印)

年 月 日 教区 教務所長 (印)

※所属教区以外で受講される場合は所属教区の教務所長が記入・押印

受講を希望される教務所・事務所へご提出ください

※裏面も必ずご記入ください

記入上の注意 ②

どちらかに○印を記入してください

「得度講習会」履歴書				
最終学歴	学校名		学部等	
	年 月 卒業・卒業見込 / () 学年在学中			
職業等				

健康状態チェックシート	
現在治療中の病気、過去の病歴、食物アレルギー(食品名や出汁に含まれる成分など)等必ず詳しくご記入ください。特になし場合は「特になし」とご記入ください。	
<small>※記入いただいた内容については、期間中の健康管理、食事を提供する場合のみに使用いたします。</small>	
緊急連絡先	名前
本人との関係	TEL

◎ 得度考査を受けようとする場所及び期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

宗務所開催／	教区開催	年	月	日
--------	------	---	---	---

※「仮受付」ではありません。

◎ 得度習礼を受けようとする期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

年	月
---	---

※「仮受付」ではありません。

必要事項をすべて楷書でわかりやすく記入してください(本人記入)

予定が決まっている場合は
ご記入ください

【 教務所・沖縄県宗務事務所開催 】

得度講習会受講申込書

_____ 教区教務所
 沖縄県宗務事務所 御中
 今般、「得度講習会」受講を申し込みいたします

教務所収状印	受理通知
	受講料

写真貼付
 (縦 5cm×横 5cm)
 上半身
 無帽
 無背景
 裏面に名前を記入

【受講希望日】

_____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 日 開催

※必ず受講を希望する教務所にお問い合わせの上、ご記入ください。

寺院番号			
所属寺	教区	組	どちらかに○ 寺/坊
ふりがな			該当に○印
名前	⑩		寺族 ・ 門信徒
生年月日	年	月	日 (歳)
ふりがな			
現住所	〒 _____ TEL (_____ - _____)		
ふりがな			
連絡先	〒 _____ TEL (_____ - _____)		
【関係書類発送先】			

上記同意します

_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 住 職
 _____ 寺/坊 住職代務 ⑩

_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 教 区 教務所長 ⑩
それぞれどちらかに○

※所属教区以外で受講される場合は所属教区教務所長記入・押印

受講を希望される教務所・事務所へご提出ください

※裏面も必ずご記入ください

得度講習会履歴書

最終学歴	学校名		学部等	
	年 月 卒業・卒業見込 / ()学年在学中			
職業等				

健康状態チェックシート

現在治療中の病気、過去の病歴、食物アレルギー(食品名や出汁に含まれる成分など)等必ず詳しくご記入ください。特にない場合は「特になし」とご記入ください。

※記入いただいた内容については、期間中の健康管理、食事を提供する場合のみに使用いたします。

緊急連絡先	名前		
本人との関係		TEL	

◎ 得度考査を受けようとする場所及び期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

宗務所開催 /	教区開催	年	月	日
---------	------	---	---	---

※「仮受付」ではありません。

◎ 得度習札を受けようとする期日が決まっている場合(予定)はお書きください。

年	月
---	---

※「仮受付」ではありません。

宣 誓 書

私は、下記に掲げる事項の何れにも該当しないことを宣誓します。

- 一、僧籍剥奪の懲戒処分を受け、宗則で定める復権の期間を経過しない者
- 一、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- 一、心身の故障によりその職務を行うに当って必要となる認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 一、破産者で復権を得ていない者
- 一、他の宗派、又は浄土真宗本願寺派に包括されない寺院、その他の宗教団体に所属している者

年 月 日

※必ず記入してください

本人 _____ (印)

得度講習会基本日程 於:研修道場(1泊2日)

得度講習会		
	1日目	2日目
6:20		起床 晨朝準備
7:00		晨朝勤行 (勤行実習)
7:30		
8:00		朝 食 休 憩
8:30	受付	
9:00	着替え	【勤式作法の基礎】 正信偈(草譜・行譜) 講義・実唱 9:00~10:30 (1.5時間)
9:30		
10:00	オリエンテーション	
10:30	【法式規範の基礎知識】 一般作法 被着法 執持法 荘厳法 10:30~12:00 (1.5時間)	休憩(30分)
11:00		【勤式作法の基礎】 正信偈(草譜・行譜) 講義・実唱 11:00~12:00(1時間)
11:30		
12:00	昼 食 ・ 休 憩 (1時間)	
12:30		
13:00	【仏教の基礎知識】 13:00~14:30 (1.5時間)	【勤式作法の基礎】 和 讃 御文章「聖人一流章」 講義・実唱 13:00~15:30 (2.5時間)
13:30		
14:00		
14:30	休憩(30分)	
15:00	【宗制の大意】 15:00~16:30 (1.5時間)	休憩(30分)
15:30		
16:00		模擬考査 (40分間)
16:30	休憩(30分)	
17:00	【勤式作法の基礎】 正信偈(草譜・行譜) 講義・実唱 17:00~18:30 (1.5時間)	自主学習
17:30		
18:00		修了証授与 解散
18:30		
19:00	夕 食 ・ 休 憩 (1時間)	
19:30		
20:00	【勤式作法の基礎】 実習(内陣出勤) 19:30~20:30 (1時間)	
20:30		
21:00	自主学習	
21:30		
22:00	入浴・休憩 就寝準備	
22:30	就寝	

※宗務所開催の得度考査は得度講習会を修了した翌日に行うことを例とします。

なお、教務所・沖縄県宗務事務所開催の得度考査日程については、受講される教区へお問い合わせください。

得度考查案内

得度考查願

目 次

1. 得度考査について	
(1) 目 的	1
(2) 受験資格	1
(3) 日 時	1
(4) 募集定員	1
(5) 提出書類	1
(6) 申込方法	2
(7) 受 付	2
(8) 申込締切	2
(9) 試験冥加	2
(10) 注意事項	3
2. 考査内容	
(1) 筆 記	3
(2) 実 演	3
(3) 口 述	3
3. 合否判定について	3
4. 持参品について	
(1) 経本・書籍	4
(2) 袈裟・法衣・法具	4
(3) 衣服	5
(4) 受験許可証	5
(5) その他	5
5. 得度考査にあたっての注意事項	
(1) 体調について	6
(2) 身だしなみについて	6
(3) その他	6
6. 受付・解散について	
(1) 宗務所開催	6
(2) 教務所開催	6

記入上の注意①、②

得度考査願・考査履歴書・宣誓書

基本日程

得度考査【宗務所開催】

1. 得度考査について

(1) 目的

得度講習会を受講した方について、宗法第20条第2項の規定による僧侶の本分及び第22条の規定による得度誓約に基づく僧侶としての自覚並びに基本的な技能及び知識を有するか否かについて審査するため実施します。

※宗法第20条第2項は「得度講習会案内」1頁を参照

(2) 受験資格

宗法第23条の規定に該当する以外の方で、得度講習会の受講を修了した方は、所属する寺院の住職の同意を得て、得度考査の受験を願出ることができます。

※宗法第23条は「得度講習会案内」1頁を参照

(3) 日時

『宗報』もしくは浄土真宗本願寺派公式Webサイトにてご確認ください。

(4) 募集定員

- 宗務所においては各回40名とします。なお、5名に満たない場合は開催を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 教務所にて受験を希望される方は教務所へご確認ください。

(5) 提出書類

次の書類に必要事項を楷書で丁寧に記入し提出してください。

① 得度考査願

- 巻中綴込の『得度考査願』を切り取り、必要事項をすべて記入してください。
- 開催会場及び開催日は、必ず記入してください。
- 写真は上半身・無帽・無背景で、出願時より3ヶ月以内に正装にて撮影したものを、裏面に名前を記入して貼付してください。

② 得度考査履歴書

- 巻中綴込の『得度考査願』の裏面に必要事項をすべて記入してください。

- 年月日は必ず記入してください。

③ 宣誓書

- 卷中綴込の『宣誓書』を切り取り、内容をよく確認し、本人が署名・押印してください。
- 年月日は必ず記入してください。
- 講習会の開催に併せて実施される考査の受験を同時に願出する場合は、提出の必要はありません。

④ 得度講習会修了証の写し

- 講習会の開催に併せて実施される考査の受験を願出する場合は、出願時においては講習会未修了であり修了証の添付ができないため、提出の必要はありません。

(6) 申込方法

- 卷中綴込の「得度考査願」「考査宣誓書」「履歴書」に必要事項をすべて記入し、所属寺住職・組長を通じて所属教区の教務所へ提出してください。
- 得度考査を講習会に引き続き受験しない場合、2回目以降出願する場合は必ず「得度講習会修了証」の写しを得度考査願に添付し、出願してください。

(7) 受付

- 必要書類を完備した方から先着順に受け付け、受理通知を送付いたします。
- 受理通知発送後、書類に不備が見つかった場合は受付を取り消し、書類を返戻いたします。

(8) 申込締切

- 得度考査の開催40日前または定員に達し次第受付を締め切ります。
- 受付が完了した方から受理通知をお送りいたします。

(9) 試験冥加

15,000円

- 所属教区の教務所に願記を提出する際に納入してください。
- 納入される際「教区手数料」の納入が別途必要ですので、所属教区

の教務所へお尋ねください。

(10) 注意事項

- 書類不備、住職代務並びに兼務住職の任期切れ、無住職寺院となっている場合は、受験を許可することができません。
- 所属寺院が賦課金を滞納している場合、受験を許可することができません。
- 妊娠中の方、一時的な傷病の方（骨折や捻挫等を含む）は事前に受験する教区の教務所もしくは僧侶養成部にご連絡ください。

その他不明な点がありましたら、事前に僧侶養成部<得度習礼・教師教修担当>にご確認ください。

2. 考查内容

① 筆記

- 宗制の大意
- 仏教の基礎知識
- 法式規範の基礎知識

② 実演

- 正信偈和讃
- 御文章
- 被着法（黒衣・五条袈裟）

③ 口述

- 得度習礼及び得度式に臨む意思等について

3. 合否判定について

- 考查終了後、得度審査会を開催し合否判定をおこないます。
- 各科目の成績を総合し、6割以上の成績を修めた方を合格とします。
- 合否判定の結果は後日「履歴書」の「連絡先（関係書類発送先）」宛にお送りいたします。「連絡先」には必ず連絡がとれる住所を記入してください。

4. 持参品について

得度考査に必要な持参品は、事前に確実に準備しておいてください。

※指定の経本以外での受験は一切認めておりません。経本や法衣等持参品に不備があった場合、受験をお断りする場合がありますので、必ず不備がないように準備してください。

(1) 経本・書籍

	書 籍	発 行	本体価格	備 考
1	浄土真宗本願寺派 勤式集(上・下)	本願寺 出版社	5,000円	勤式指導所 編集
2	改譜 正信偈和讃 (小本和讃)	参拝教化部 免物担当	2,300円	

<2020年3月31日現在>

- ・上記書籍に関しては、本願寺出版社 (Tel075-371-4171) もしくは参拝教化部【本山担当】免物担当 (Tel075-371-5181<本願寺代表>)へお問合わせください。

(2) 袈裟・法衣・法具

		備 考
1	墨 輪 袈 裟	黒無地下藤白紋
2	墨 袈 裟	無地無紋
3	黒衣・石帯	無地無紋
4	布 袍	無地無紋
5	中 啓	竹黄染骨金銀無地 (得度用)
6	双 輪 念 珠	白と黒の珠、白切房で麻房または綿房のもの (得度用)
7	単 輪 念 珠	特に指定はありません

(3) 衣服等

		備 考
1	白 衣	くるぶしまでの長さ(着丈)であること
2	白 襦 袢	女性は白地の <u>裾よけ</u> を着用すること
3	白 帯	マジックバンド・ひも付きのもの・サラシ製は <u>不可</u>
4	白 足 袋	コハゼのあるもの
5	下 着	下着類はすべて白色のもの (<u>色物・柄物は不可</u>) シャツはえり元から見えないもの
6	風 呂 敷	特に指定はありません (1枚)

※法衣・衣服につきましてはご自身の体格にあったものをご用意ください。

※法衣は夏衣を6月1日から、冬衣を10月1日から用い、5月中は夏・冬いずれの衣を着用してもさしつかえありません。受験される期に合った衣をご用意ください。

(4) 受験許可証

- 願記受付締切後、諸手続きのうえ、不備がなければ、得度考査日の20日前頃に「履歴書」の「連絡先（関係書類発送先）」宛に受験許可証をお送りいたします。
- 得度考査当日には必ず受験許可証をお持ちください。

(5) その他

- 筆記用具は必ずご持参ください。
- 宗務所開催の得度考査では館内で使用するスリッパをご持参ください。また、昼食は各自ご準備ください。
- 宗務所開催の得度考査前後日の研修道場での宿泊は出来ません。
- 宗務所開催の得度考査では研修道場並びに本願寺西山別院境内への車両の乗り入れは、送迎を除き禁止です。また、本願寺北境内地駐車場も駐車はできません。
- 荷物の宅配便の受け取り、発送は一切行っておりません。

5. 得度考査にあたっての注意事項

(1) 体調について

- 十分に体調を整えて受験してください。

(2) 身だしなみについて

- 会場へは必ず端正な服装でお越しください。
- 頭髪は、前髪が動かない(たれない)ように、横は耳にかからないように、また、後髪はえり(輪袈裟)にかからないよう整髪してください。整髪は、ヘアピン・ヘアゴム・ヘアネット(装飾されていない黒色のもの)を使用してください。

(3) その他

- 遅刻、または無届けで欠席した場合は、得度考査願は無効になり、受験できません。

6. 受付・解散について

【 宗務所開催 】

① 受付

- ・ 時 間：午前8時30分より午前9時まで (時間厳守)
- ・ 場 所：研修道場

② 解 散

- ・ 時 間：得度考査終了次第 (随時解散)
- ・ 場 所：研修道場

【 教務所開催・沖縄県宗務事務所開催 】

- ・ 受験を希望される教務所にご確認ください。

記入上の注意 ①

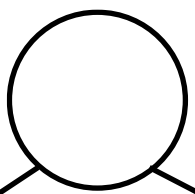
得度考査願

総局 御中

このたび得度考査を受験いたしたく存じますので、関係書類を添えて出願します

教務所収状印	僧侶養成部収状印

希望する会場
(宗務所又は〇〇教区)
と開催日を記入してく
ださい

組長印		所長印
本人印		

【開催会場・受講希望日】

開催会場:

20●●年 ●●月 ●●開催

※必ず希望する会場にお問い合わせの上、ご記入ください。

年 月 日 ※必ず記入してください

____教区____組____寺・坊 名 前 _____ (印)

(年 月 日 生 才)

上記承認します。

年 月 日

____寺 住 職・住職代務 名 前 _____ (印)

(どちらかを削除してください)

上記差支えありませんから奥印します。

年 月 日

____組 組 長 名 前 _____ (印)

上記進達します。

年 月 日

____教区 教務所長 名 前 _____ (印)

必ず日付を記入
してください

出願者
記入・押印

所属寺住職
記入・押印

所属組組長
記入・押印

僧侶養成部記入欄		
受付	通知	冥加金

所属教区教務所長
記入・押印

記入上の注意 ②

得度考查履歴書

寺院番号			
所属寺	教区	組	どちらかに○ 寺/坊
ふりがな			該当に○印
名前			寺族 ・ 門信徒
生年月日	年	月	日 (歳)
性別			
ふりがな	〒		
現住所	TEL (- -)		
ふりがな	〒		
連絡先 関係書類 発送先	現住所と同じ場合は、「同上」と記入してください TEL (- -)		
最終学歴	学校名		学部等
	年 月 卒業 ・ 卒業見込 / () 学年在学		
経歴 賞罰			
動機	僧侶になろうとした動機を記入してください。		
備考			
受験回数	回目 (前回は 年 月の会場 _____ にて受験)		
得度講習会 受講(予定)日	開催会場： _____ 開催期日： _____ 年 月 日 ~ 月 日		
得度習礼 希望期	_____ 年 月 得度習礼 ・ 未 定		

必ず連絡がとれる住所を記入してください

必要事項をすべて楷書でわかりやすく記入してください(本人記入)

※本人自筆のこと

得度考查願

総局 御中

教務所収状印	僧侶養成部収状印

このたび得度考查を受験いたしたく存じますので、関係書類を添えて出願します

組長印	縦 5 cm × 横 5 cm 最近 3 ヶ月以内の撮影	所長印
本人印	上半身 無帽 無背景 正装(学生服可) (白黒・カラー不問)	

【開催会場・受講希望日】

開催会場:
年 月 日 開催

※必ず希望する会場にお問い合わせの上、ご記入ください。

年 月 日 ※必ず記入してください

_____ 教区 _____ 組 _____ 寺・坊 名 前 _____ (印)

(_____ 年 _____ 月 _____ 日 生 才)

上記承認します。

年 月 日

_____ 寺 住 職・住職代務 名 前 _____ (印)

(どちらかを削除してください)

上記差支えありませんから奥印します。

年 月 日

_____ 組 組 長 名 前 _____ (印)

上記進達します。

年 月 日

_____ 教区 教務所長 名 前 _____ (印)

僧侶養成部記入欄		
受付	通知	冥加金

得度考查履歴書

寺院番号			
所属寺	教区	組	どちらかに○ 寺/坊
ふりがな			該当に○印
名前			寺族 ・ 門信徒
生年月日	年 月 日 (歳)		性別
ふりがな			
現住所	〒 TEL (- -)		
ふりがな			
連絡先 <small>関係書類 発送先</small>	〒 TEL (- -)		
最終学歴	学校名		学部等
	年 月 卒業 ・ 卒業見込 / () 学年在学中		
経歴 賞罰			
動機			
備考			
受験回数	回目 (前回は 年 月の会場_____にて受験)		
得度講習会 受講(予定)日	開催会場 : _____ 開催期日 : _____年 _____月_____日 ~ _____月_____日		
得度習礼 希望期	_____年 _____月得度習礼 ・ 未 定		

※本人自筆のこと

宣 誓 書

私は、下記に掲げる事項の何れにも該当しないことを宣誓します。

- 一、僧籍剥奪の懲戒処分を受け、宗則で定める復権の期間を経過しない者
- 一、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- 一、心身の故障によりその職務を行うに当って必要となる認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 一、破産者で復権を得ていない者
- 一、他の宗派、又は浄土真宗本願寺派に包括されない寺院、その他の宗教団体に所属している者

年 月 日

※必ず記入してください

本人 _____ (印)

得度考査基本日程 於:研修道場

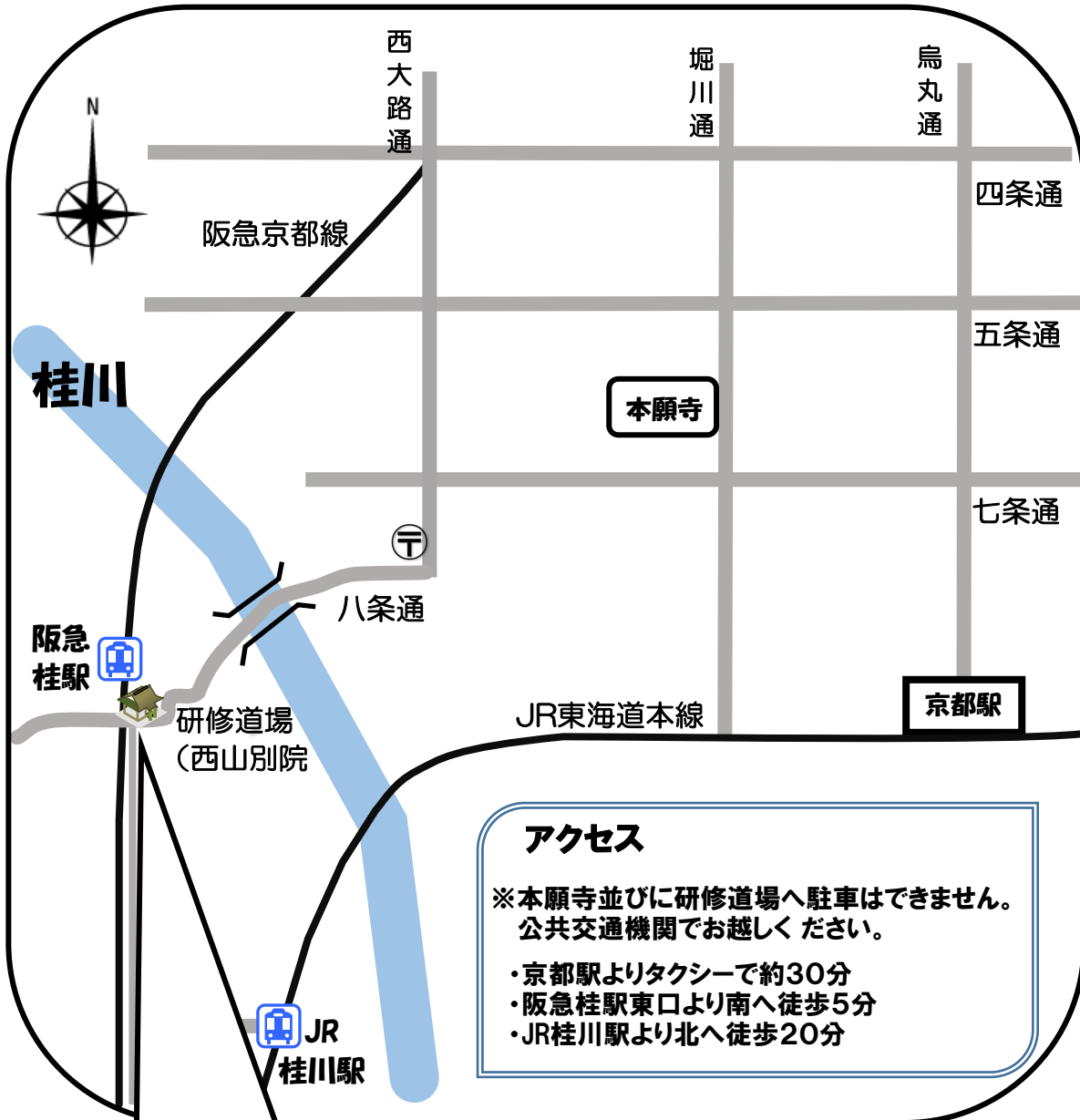
8:30	
9:00	受 付
9:30	着替え・準備
10:00	筆 記 (40分間)
10:30	休憩(20分)
11:00	実 演 及び 口 述
11:30	
12:00	
12:30	
13:00	
13:30	
14:00	
14:30	実 演 及び 口 述 (終了まで)
15:00	
15:30	
16:00	
16:30	
17:00	

※終了時刻は受験者数によって変動いたします

◎教務所・事務所所在地

	教 区	所 在 地	電話番号	FAX番号
1	北海道教区教務所	〒060-0003 札幌市中央区北三条西19丁目2番地1	011-611-9623	011-612-0914
2	東北教区教務所	〒980-0824 仙台市青葉区支倉町1番27号	022-265-7366	022-261-7296
3	東京教区教務所	〒104-8405 東京都中央区築地3丁目15番1号	03-3541-1666	03-3546-1860
4	長野教区教務所	〒380-0845 長野市西後町1653番地	026-232-2621	026-235-0210
5	国府教区教務所	〒942-0082 上越市国府1丁目7番1号	025-543-2742	025-544-5497
6	新潟教区教務所	〒940-2402 新潟県長岡市与板町与板乙4356番地	0258-72-2120	0258-72-2536
7	富山教区教務所	〒930-0083 富山市総曲輪2丁目7番12号	076-421-6672	076-424-8246
8	高岡教区教務所	〒933-0878 富山県高岡市東上関446番地	0766-22-0887	0766-21-5152
9	石川教区教務所	〒920-0851 金沢市笠市町2番47号	076-221-0429	076-221-6417
10	福井教区教務所	〒910-0003 福井市松本4丁目9番21号	0776-23-2507	0776-27-0058
11	岐阜教区教務所	〒500-8882 岐阜市西野町3丁目1番地	058-262-0231	058-263-7353
12	東海教区教務所	〒460-0018 名古屋市中区門前町1番23号	052-321-0028	052-332-4097
13	滋賀教区教務所	〒523-0883 近江八幡市北元町39番地の1	0748-33-4256	0748-36-7457
14	京都教区教務所	〒600-8334 京都市下京区油小路通花屋町上ル西若松町248	075-371-6981	075-361-1522
15	奈良教区教務所	〒630-8053 奈良市七条1丁目11番4号	0742-44-5878	0742-48-8571
16	大阪教区教務所	〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1番3号	06-6261-6796	06-6261-6735
17	和歌山教区教務所	〒640-8053 和歌山市鷺森1番地	073-422-4677	073-428-2450
18	兵庫教区教務所	〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号	078-341-5949	078-341-8526
19	山陰教区教務所	〒690-0002 松江市大正町443番地1	0852-21-4747	0852-27-8351
20	四州教区教務所	〒763-0065 丸亀市塩屋町4丁目6番1号	0877-22-3016	0877-23-8197
21	備後教区教務所	〒720-0052 福山市東町2丁目4番5号	0849-24-5759	0849-31-9323
22	安芸教区教務所	〒730-0801 広島市中区寺町1番19号	082-231-9052	082-292-1186
23	山口教区教務所	〒754-0022 山口市小郡花園町3番7号	083-973-4111	083-973-4631
24	北豊教区教務所	〒800-0035 北九州市門司区別院6番1号	093-381-0790	093-391-8974
25	福岡教区教務所	〒810-0055 福岡市中央区黒門3番2号	092-771-9081	092-771-8914
26	大分教区教務所	〒874-0920 別府市北浜3丁目6番36号	0977-22-0146	0977-24-7831
27	佐賀教区教務所	〒840-0041 佐賀市城内1丁目2番2号	0952-23-7017	0952-29-3854
28	長崎教区教務所	〒854-0045 諫早市新道町50番地3	0957-22-3011	0957-24-0761
29	熊本教区教務所	〒860-086 熊本市坪井2丁目3番32号	096-343-8283	096-345-9167
30	宮崎教区教務所	〒880-0844 宮崎市柳丸町79番地1	0985-22-8022	0985-24-1492
31	鹿児島教区教務所	〒892-0842 鹿児島市東千石町21番38号	099-222-0051	099-226-4526
32	沖縄県宗務事務所	〒900-0005 那覇市天久2丁目18番2号	098-860-7009	098-860-7469

研修道場案内地図



アクセス

※本願寺並びに研修道場へ駐車はできません。
公共交通機関でお越しください。

- ・京都駅よりタクシーで約30分
- ・阪急桂駅東口より南へ徒歩5分
- ・JR桂川駅より北へ徒歩20分



送迎をされる場合、
研修道場の南側道路は
下記時間帯通行止めと
なりますので西門駐車場を
ご利用ください。

平日 朝:8時~9時
昼:1時~3時

研修道場

〒615-8107
京都市西京区川島北裏町29
本願寺西山別院内

TEL 075-381-2236
FAX 075-391-1009

<問い合わせ先>

僧侶養成部<得度習礼・教師教修担当>

〒600-8501

京都市下京区堀川通花屋町下る本願寺門前町

浄土真宗本願寺派宗務所

TEL 075-371-5181 (代) FAX 075-351-1372

研修道場

〒615-8107

京都市西京区川島北裏町29

本願寺西山別院内

TEL 075-381-2236 (代) FAX 075-391-1009

教 区	組	寺・坊	名 前